

1. 和歌山県 2. 三重県 3. 兵庫県 4. 奈良県

1. 気候が冷涼であり、夏場でも新鮮な高原野菜を生産するのに適しているため

2. 広大な土地を活かした大規模な機械化農業により、野菜の大量生産が可能だから

3. 大消費地である大阪市などに近く、鮮度が求められる野菜を効率よく出荷できるため

4. 平地が少なく傾斜地が多いため、稲作よりも野菜の段々畑に適しているため

1. 夏季は南東からの湿った季節風の
影響で降水量が多くなり、冬季は山
を越えた乾燥した風が吹くため晴天
の日が多い。

2. 夏季は北西からの季節風を山地が
遮るため降水量が少なく、冬季は暖
流の影響で湿った雪が降る日が多い
。

3. 一年を通じて季節風の影響を受け
にくいと降水量の変化が小さく、
常に温暖で湿潤な気候が続く。

4. 冬季はシベリア高気圧から吹き出
す湿った季節風の影響で雪が多くな
り、夏季はフェーン現象により乾燥
する。

1. 中部地方 2. 九州地方 3. 近畿地方 4. 中国・四国地方

1. 近畿地方の全ての府県の中で、大阪府だけが唯一、大規模な工業地帯や商業施設を有しているため。
2. 奈良県や滋賀県からの流入人口を増やすために、大阪府内の全ての公共交通機関の運賃が無料化されているため。
3. 大阪府が近畿地方の経済や交通の結節点であり、周辺の広い範囲が通勤・通学圏（大阪圏）となっているため。
4. 京都府や兵庫県には大学や企業がほとんど存在せず、教育や雇用の機会が大阪府にのみ集中しているため。

1. 阪神工業地帯の中核に位置し、古くから金属工業や機械工業などの製造業が発展してきた。
2. 広大な土地を活用した大規模な稲作が行われ、工業よりも農業の比率が極めて高い。
3. 中京工業地帯の中心であり、自動車産業の集積とともに全国有数の農業生産額を誇っている。
4. 温暖な気候を利用したピーマンやマンゴーの促成栽培が盛んで、農業生産額が工業生産額を上回っている。

1. 中部地方と近畿地方の両方の結びつきが強く、リアス海岸が発達した志摩半島で真珠の養殖が盛んである。
2. 中京工業地帯の中心地として知られ、自動車産業の集積地であるとともに、日本で最も人口が多い県の一つである。
3. 明治時代に茶の輸出で発展した清水港を持ち、富士山の麓に広がる牧之原台地での茶の栽培が有名である。
4. 日本最大の半島である紀伊半島の南側に位置し、黒潮の影響で温暖なため、みかんなどの果樹栽培が非常に盛んである。

1. 中部地方 2. 近畿地方 3. 中国・四国地方 4. 関東地方

1. 和歌山県 2. 愛媛県 3. 静岡県 4. 熊本県

1. 冬場の積雪量が非常に多く、スキーなどのスノーレジャーが盛んなこと
2. 新幹線の全列車が停車するような大規模なターミナル駅を有すること
3. 大規模な商業施設やテーマパークが集中していること
4. 世界文化遺産に登録された歴史的な建造物や街並みが存在すること

1. 山陽自動車道の龍野西インターチェンジが開通し、住宅地の面積が拡大するとともに、郵便局などの公共施設が設置された。
2. 防災上の理由から、地域内の小学校がすべて元の位置から1km以上離れた標高の高い山頂へと移転した。
3. 交通網の衰退により、かつて存在した鉄道や新幹線の駅がすべて消滅し、人口が周辺の都市へと流出した。
4. 大規模な減反政策の影響により、市街地であった場所のほとんどが水田へと作り替えられ、農村景観が復活した。

1. 愛知県は軽工業の割合が高いのに対し、三重県は伝統工芸品を主軸とした地場産業が製造品出荷額の過半数を占める。

2. 愛知県は内陸部での電子部品製造が中心であるが、三重県は沿岸部での造船業に特化した構造となっている。

3. 三重県は輸送用機械の割合が愛知県よりも高く、県内のほぼすべての製造品出荷額を自動車産業が占めている。

4. 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。